

愛知民報

2019年
6月23日
第2450号

発行所 愛知民報社
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目 12 番 25 号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月 400 円 郵送料 164 円 1 部 100 円
毎週日曜日発行 (第 5 日曜日は休刊)
1966 年 7 月 31 日第三種郵便物認可

週刊
愛知民報を
周りの人に



聴衆の声援に応える(左から)本村伸子衆院議員、島津幸広前衆院議員、すやま初美参院愛知選挙区候補、志位和夫委員長、井上さとし参院議員・比例候補、下奥奈歩参院比例候補=15日、名古屋駅前



志位和夫委員長の演説に耳を傾ける人たち=15日、名古屋駅前

名古屋駅前 志位 委員長 訴え

代表比例
共産躍進
愛知選挙区
すやま勝利で

参院選 安心の年金への第一歩を

日本の命運をわける参院選の7月4日の想定公示が目前にせまるなか、日本共産党愛知県委員会は15日午後、政党を選ぶ比例代表選挙で7候補以上の当選と、改選数4の愛知選挙区で、すやま初美候補の勝利をめざし、志位和夫委員長を迎えた街頭演説会を名古屋駅前でおこないました。年金問題が参院選の争点に浮上するなか、志位委員長が「減らない年金」実現と低年金底上げの政策を語ると、聴衆から「そっだ」の声と大きな拍手がおきました。

の提案」——①8時間働けば普通にくらせる社会②くらしを支える社会保障③お金の心配なく、学び、子育てができる社会をつくる——

大企業優遇税制のは正など「提案実現の財源を示した志位氏は、「財界に正面からモノが言える政党が必要。党をつくって97年、財界から献金をビター文もらわない共産党の一番」と強調。比例代表での井上さとし参院議員をはじめ7人以上の

当選、愛知選挙区での、すやま初美候補の勝利を訴えました。

4選をめざす、井上さとし参院議員・比例候補は、野党共闘の力ナメとして、公文書改ざん・隠ぺいなどモラルハザードの安倍政権と対決してきたことを紹介。「老後に不足する2000万円を貯金するより年金削減の自民・公明を落とすほうが簡単。選挙で審判を下し、安心できる年金をつくろう」と訴えました。

すやま初美愛知選挙区候補は、「生産性という言葉で人間の価値を選別する安倍政権を終わりにしたい。どんな境遇に生まれても、一人ひとりが尊厳を持って生きられる社会をめざし、国会へ駆け上がります」と決意を語りました。

熱気 4千人超

志位氏は、「いま求められているのは、家計の切り出し、日本共産党を応援し、くらしの明日に希望を持てる政治

への切り替えです」と切り出し、日本共産党の「消費税増税中止くらしに希望を——三つ

緑の党・東海の尾形慶子代表が連帯のスピ



参院比例代表(1次)
井上さとし



参院愛知選挙区
すやま初美



参院比例代表(2次)
下奥奈歩